

学校統合第2次修正基本計画 総合審議会が答申

市総合審議会（今井平三郎会長）は、7月2日、市内小中学校統合の第二次修正基本計画について、吉沢市長に答申しました。これは、2月14日付けで吉沢市長から諮問のあった、同基本計画についての審議結果を答申したものです。

中学校一、小学校八校 統合 中学校は50年、小学校は51年 完了

今回の答申の内容は①諮問のあった中学校は、小学校は七校にする基本構想には賛成だが②しかし統合中学校の校舎は他の場所に新築すること③小林小学校は現在位置に存続させ、白根小学校

統合中学校は新築

吉沢市長が諮問した同基本計画は、二月二十五日の本紙で紹介したとおり、第百二十七号で紹介したとおり、



学校統合についての答申書を手渡す今井会長(左)

吉沢市長が諮問した同基本計画は、二月二十五日の本紙で紹介したとおり、第百二十七号で紹介したとおり、

基本計画と答申との比較(太字は答申)

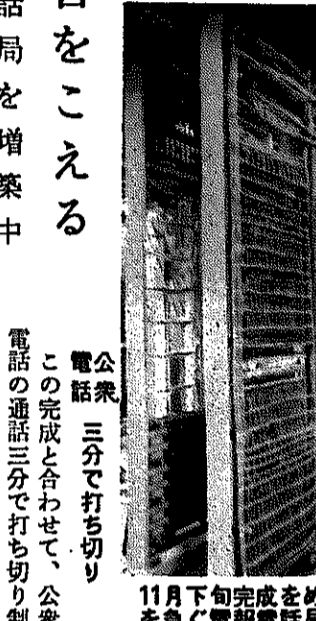
今	修正計画	
	現在	修正
中学校	① 白根中 ② 白根中 ③ 白根中 ④ 白根中 ⑤ 白根中 ⑥ 白根中 ⑦ 白根中	① 白根中 ② 白根中 ③ 白根中 ④ 白根中 ⑤ 白根中 ⑥ 白根中 ⑦ 白根中
小学校	① 新飯田 ② 茨曾根 ③ 庄瀬 ④ 小戸 ⑤ 白根 ⑥ 白根 ⑦ 高松	① 新飯田 ② 茨曾根 ③ 庄瀬 ④ 小戸 ⑤ 白根 ⑥ 白根 ⑦ 高松

答申は、前にも説明しましたように、白根と戸頭の二小学校を統合し、いまの白根中学校の校舎も使用するという内容です。

もしも教室

いま市内には約五千台の電話がはいっています。これを世帯数で割ると七・五・六八割になり、一・三世帯に一台の割合で電話がはいっていることになり、

たので、六月末現在では五千台をこえていると思えます。前にも紹介したように、いまは一・三世帯に一台の割合で電話がはいっています。さらに約八百台の加入申し込みが出ていますので、一世帯に一台の電話設置に近づきつつあります。



11月下旬完成をめざして内部装置を急ぐ電報電話局の工事

市外局番が変わります。いま行なっている増築工事は、建て物や施設設備費を含めて約一億五千万円をかけて、

この完成と合わせて、公共電話の通話三分で打ち切り制度が実施されます。

ことしの三月末現在の電話設置の状況は四千九百三十二台で、当時の世帯数六千六百二十六で割ると、加入率が七四・四三割となります。

市外局番が変わるに伴って、いままで市内局番は七二局一

本だったものを、七二局と七三局の二本に変わります。

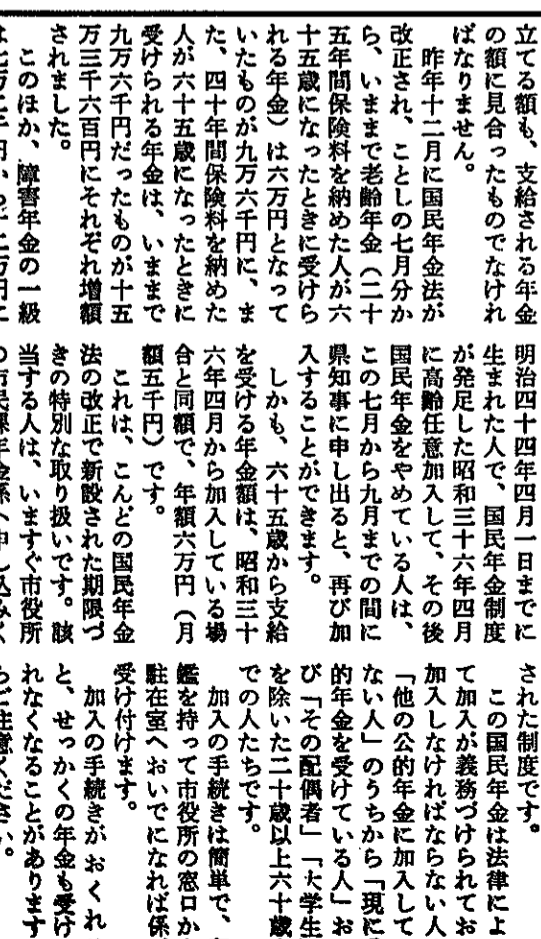
この完成と合わせて、公共電話の通話三分で打ち切り制度が実施されます。

この完成と合わせて、公共電話の通話三分で打ち切り制度が実施されます。

この完成と合わせて、公共電話の通話三分で打ち切り制度が実施されます。

新市庁舎は来年の七月末の完成

昨年十二月から工事をはじめ、市役所新庁舎の建設は、すでに本工事が三階まで進み、来年の七月末完成を目前にしています。



本工事が三階まで進んだ新市庁舎の工事

年金額をアップ 保険料も四百五十円に

国民年金制度が改正されるたびに本紙で紹介してきましたが、7月1日から①年金の支給額が増額され、保険料(掛け金)も月額450円に改正されましたので説明してゆきます。

国民年金

国民年金制度は、老齢年金や障害年金などの年金を支給して、国民の生活を守るといふ制度で、この年金の支給に必要な費用は、加入者が国が負担する。

加入を忘れていませんか。国民年金は、農業や自営業にたずさわっている皆さんに、官公庁や会社、工場などに勤めている人たちと同じように、年金制度による所得保障を行ない、年をとったり障害を受けたり、死亡したりしたときなどの生活の安定を、国と共同で守ろうというねらいで、昭和三十六年から実施された制度です。

再加入できる人。厚生年金などの年金制度に加入していない人。